

西いぶり

平成14年6月1日

発 行

西いぶり廃棄物処理広域連合

施設の「愛称」を募集します

西いぶり廃棄物処理広域連合は、室蘭市石川町34番地に「廃棄物広域処理施設（ごみ焼却施設）」、「余熱利用施設」、「リサイクルプラザ」の3つの施設を建設します。

この3つの施設全体の総称と「廃棄物広域処理施設」、「余熱利用施設」の2つの施設の愛称を募集します。なお、「リサイクルプラザ」については、この名称をそのまま使用します。

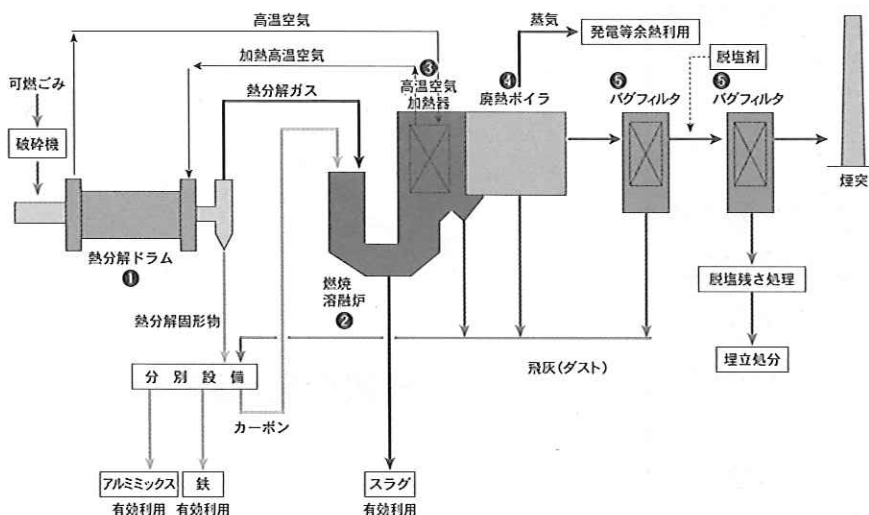
廃棄物広域処理施設（ごみ焼却施設）

- クリーンで環境にやさしい「熱分解燃焼溶融方式」です。
- ごみの持つエネルギーで運転（焼却）します。
- 廃熱を利用して発電し、余熱利用施設へ熱を供給します。
- 可燃ごみに混入する有価金属類（鉄など）のリサイクルに優れています。
- スラグ（非金属性のかす）は、舗装材などに全量有効活用します。
- 排水処理は、施設の外に汚水を排出しない「クローズドシステム」を採用しています。
- 大型ごみや不燃ごみを破砕して金属を資源化する設備もあります。

廃棄物広域処理施設の完成予想図



【熱分解燃焼溶融方式の主な設備】



- ① 熱分解ドラム
450℃でごみを蒸し焼きにして、ガスとカーボン（炭素）に分解。
- ② 燃焼溶融炉
1300℃の高温でガスとカーボンを燃やし、灰分を溶かす。
- ③ 高温空気加熱器
排ガスの熱を利用し、熱分解に必要な加熱空気をつくる。
- ④ 廃熱ボイラ
排ガスの熱を利用し水蒸気をつくり、発電や余熱利用を行う。
- ⑤ バグフィルタ
排ガス中のほこりや灰、塩化水素ガスなどを除去。

余熱利用施設

25mの温水プール、ミニ体育館、トレーニング室、健康相談室などの健康増進を図るための施設です。

■プール（廃棄物広域処理施設の余熱を利用して水を温めます）

幼児から高齢者まで利用できる25mの4コースで、幼児ゾーン、アクアピクス（水中運動）ゾーン、ウォーキングゾーンがあります。また、学校開放などでの利用も予定しています。

■ミニ体育館

ミニバレーボール、卓球、バドミントン、スポンジテニスができます。

■健康情報室・スポーツ研修室

健康相談に関するイベントや各種研修会が開催できます。

余熱利用施設のイメージ図



リサイクルプラザ

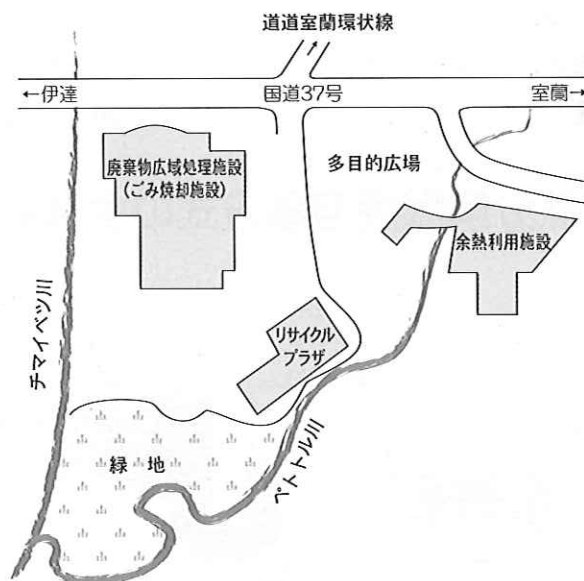
資源ごみ（びん・缶・ペットボトル）の処理や不用品の補修、再生品の展示とその普及や啓発、さらには環境学習機能を併せ持つ施設です。

愛称の応募方法

（一人で、何口でも応募できます）

募集期間 6月1日～6月28日
応募方法 はがき、封書、ファクス、または電子メールに住所、氏名、年齢、電話番号、「施設全体の総称」と「廃棄物広域処理施設」、「余熱利用施設」の愛称を記入

応募先 〒050-0054
室蘭市白鳥台5丁目2番1号
西いぶり廃棄物処理広域連合総務課
☎ (0143) 59 0705
ファクス (0143) 59 7005
電子メールアドレス
kouikis@carrot.ocn.ne.jp



施設の配置図